

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業科学コース)	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

求 め る 生 徒 像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を持つ学校です。長きにわたり農業・林業教育により有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校農業技術科は、栽培・飼育・農業土木に関する時代に即した知識と技術を習得させ、主体的な研究活動をととして科学的思考力・表現力と課題解決能力を養い、持続可能な農業の発展に寄与するため、創造的で実践的な資質・能力を育成します。そのため、普通科目と専門科目の双方をバランスよく学び、少人数指導等で個々人のつまずきに対応した学習を進めます。また、本校の伝統をもとに、地域と連携しながら課題を追究するプロジェクト学習の充実を図ります。

本校での高校生活に目標を持ち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 農業を取り巻く学びに関心が高く、農業関連業種を就業選択の1つと見据えている生徒
- 2 これからの社会を生き抜くために必要な基礎的学力と、農業科学の学びから広がる課題解決能力を習得する意欲を有する生徒
- 3 基本的な生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力する生徒
- 4 部活動や特別活動、ボランティア等、校内外の活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲を有する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	➡	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業技術科(農業土木コース), 総合学科			なし
共 通 選 抜		24人 (募集定員の60%)		
学力検査: 調査書		5 : 5		
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>				
特 色 選 抜		16人 (募集定員の40%)		
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 … 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。				

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …………… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	農業技術科 (農業土木コース)	募集定員	40人
-----	--------------	----	-----	---------------	--------------------	------	-----

求める生徒像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を持つ学校です。長きにわたり農業・林業教育により有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校農業技術科は、栽培・飼育・農業土木に関する時代に即した知識と技術を習得させ、主体的な研究活動をとおして科学的思考力・表現力と課題解決能力を養い、持続可能な農業の発展に寄与するため、創造的で実践的な資質・能力を育成します。そのため、普通科目と専門科目の双方をバランスよく学び、少人数指導等で個々人のつまずきに対応した学習を進めます。また、本校の伝統をもとに、地域と連携しながら課題を追究するプロジェクト学習の充実を図ります。

本校での高校生活に目標を持ち、自分を磨きかつ自分の夢を耕すことをいとわない、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 将来農業土木の分野に従事しようとする意欲と、ものづくりに対する興味・関心を有する生徒
- 2 これからの社会を生き抜くために必要な基礎的学力と、農業土木の学びから広がる課題解決能力を習得する意欲を有する生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力する生徒
- 4 部活動や特別活動、ボランティア等、校内外の活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲を有する生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業技術科(農業科学コース), 総合学科		なし
共通選抜		24人（募集定員の60%）	
学力検査: 調査書		5 : 5	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特色選抜		16人（募集定員の40%）	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科……得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点、調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する16人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点、調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第二次募集（選抜方法等）

		面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語……全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭……全学年の評定を2.0倍にする 2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点) 3 面接 75点 合計 600点 II 選抜方法 上記Iを基に、総合的に審査し、選抜する。		I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他 4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点

学校名	宮城県小牛田農林高等学校	課程	全日制	学科 (コース・部)	総合学科	募集定員	120人
-----	--------------	----	-----	---------------	------	------	------

求 め る 生 徒 像

本校は、1888年に創立された県内でも有数の長い歴史を持つ学校です。長きにわたり農業・林業教育により有為な人材を輩出してきました。1997年からは総合学科を設置し、農業教育のみならず、社会が求める広範囲な教育を担う場として地域からの信頼を得て支持され続けている学校です。

本校総合学科は、現代の世界や社会で起きている諸問題を的確に捉え、自己の在り方・生き方との関わりから問いを見出し、解決策を探ることで、より良い社会の担い手として必要な力を育成します。そのため、専門教科も含めた多様な選択科目を設定し、個々人に適する学びの場を提供します。また、各教科の学習を現代社会で起きている諸問題と結びつけたり、本校の伝統や地域資源を生かしたりすることで、特色ある学習を進めます。

本校での高校生活に目標を持ち、夢の実現に向けて自分を磨くことをいとわない、次の1～4のいずれかに当てはまる生徒を求めます。

- 1 本校入学後も、自己の進路実現に向けて、諸活動に積極的に取り組む生徒
- 2 これからの社会を生き抜くために必要な基礎的学力と、本校が長年培ってきた多様な学びから広がる課題解決能力を習得する意欲を有する生徒
- 3 基本的生活習慣が身に付いており、豊かな人間性を磨くために努力する生徒
- 4 部活動や特別活動、ボランティア等、校内外の活動で優れた能力を発揮し、入学後も継続して活動する意欲を有する生徒

第 一 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

選抜順序	共通選抜	特色選抜	面接・実技・作文のうち 実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース	農業技術科(農業科学コース, 農業土木コース)	なし	なし
共 通 選 抜		84人 (募集定員の70%)	
学力検査: 調査書		6 : 4	
<small>学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は6:4とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」</small>			
特 色 選 抜		36人 (募集定員の30%)	
I 配点 1 調査書 390点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 全学年の評定を2.0倍にする ・ 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を4.0倍にする 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科 …… 得点を1.0倍にする 合計 890点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点, 調査書点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する36人の150%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点, 調査書点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。			

第 二 次 募 集 (選 抜 方 法 等)

I 配点	面接・実技・作文
1 調査書 225点 ・ 国語, 数学, 英語 …… 全学年の評定を1.0倍にする ・ 社会, 理科, 音楽, 美術, 保健体育, 技術家庭 …… 全学年の評定を2.0倍にする	I 面接
2 学力検査 300点 ・ 国語, 数学, 英語(各教科100点満点)	1 形態 個人面接
3 面接 75点 合計 600点	2 時間 10分程度
II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	3 内容 (1) 志望動機 (2) 高校生活への抱負 (3) その他
	4 観点 (1) 態度 20点 (2) 表現力等 55点